

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

(平成25年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等		備前市自転車等放置防止条例 放置自転車の発生の防止及び適正な処理に関する条例	
事業開始年度	平成11年度～				
総合計画	大項目 基本構想	05	生活環境政策「快適・活力」		
	中項目 基本計画	09	環境を大切に未来につなぐまち	環境課	
	小項目 施策	38	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築	職・氏名	衛生係長・國光裕一郎
事務事業名		10	放置自動車・自転車対策事業	電話	64-1821
				このシート作成に要した時間	

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的		Plan
対象 (誰・何に対して)	公共の場所 (公衆用道路等)	
目的 (何のために)	放置自転車・自動車の発生防止と処分により、環境の美化と安全を図る	
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	放置自転車・自動車を無くすことにより、景観の保全と歩行者等の通行の安全性を確保する	

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業の実績			Do
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	放置自動車対策事業	放置自動車を処分する事業	◎
	放置自転車対策事業	放置自転車への警告、撤去、保管、処分する事業	◎
	使用済自動車等海上輸送費補助金	諸島地区に放置された使用済みの自動車の撤去のため使用した海上輸送費の補助事業	○

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
事業費	直接事業費	千円	0	16	0	
	必要人員人件費	千円	0.05人	368	0.05人	361
	事業費計		368	377	458	
決算額	国県支出金	千円				
	受益者負担					
	繰入金					
	市債					
一般財源	千円					
受益者負担比率	%		368	377	458	
結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
放置自転車等撤去台数	説明	公共の場所における放置自転車の撤去台数				
結果指標量	台	37	28	24		
対前年比	%	-	75.7%	85.7%		
活動コスト	円					
単位当たりコスト	円	0	0	0		

事業の成果					
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
	目標値 (A)	0.06	0.06	0.06	0.06
	実績値 (B)	0.10	0.07	0.07	到達目標値
達成率 (B/A)		166.67%	116.67%	116.67%	0.06
成果指標設定の考え方・式や説明					
(放置自転車の台数 / 4.1現在の人口) × 100					

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普通や低い いや通やいい 高 低い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法 (派遣・委託含) を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普通や低い いや通やいい 高 低い
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている		有効性評価 A B C D E 高や普通や低い いや通やいい 高 低い
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している		

が事業の目的やその数値目標を留意しながら

進行年度 (H26年度) の改革改善内容							
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	市民からの通報があれば、警告札の取付け、撤去、処分の手順で迅速に対応する。						

総合評価		総合評価
市民からのニーズが高く、今後とも継続していく必要がある事業である。迅速な対応により同一場所での発生を抑制するとともに、景観の保全に努める必要がある。活動コストは主に人件費であるため、事務処理等の効率化を図り、コスト削減を心がける。		A B C D E 高や普通や低い いや通やいい 高 低い
		C

平成27年度の方向性・取組目標							
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	市民からの通報があれば、警告札の取付け、撤去、処分の手順で迅速に対応する。						

Action